

競技注意事項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2024年度日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により行う。
- (2) アスリートビブスは、胸と背中に確実にとめること。ただし、跳躍競技出場者は、胸または背だけでもよい。
- (3) 1～16までの腰ナンバー標識は高体連指定（黄色）のものを使用すること。17以降及び3000mでつける胸ナンバーについては、招集所で競技者係が貸出する。
- (4) 男子200mおよび400mは予選の上位者8名でA決勝を行い、それ以外のタイム上位者8名でB決勝を行う。
- (5) 男子1500m、男子3000mはタイムレース決勝とする。
- (6) 男子3000mは12分、女子3000mは13分でレースを打ち切る。
- (7) 競技用具は、各校持参のものを検査の上使用を許可する。検査所は競技場正面入口付近に設ける。検査時刻は8:30～10:00とする。
- (8) 全天候型競技場につき、スパイクシューズのピンは平行ピン9mm以下とする。走高跳、やり投は12mm以下とする。

2 招集について

- (1) 招集所は、トラック種目はメインスタンド下ロビー内のトイレ側に設ける。フィールド競技は現地とする。
- (2) 招集は、競技順序記載の招集開始時刻より点呼を開始する。招集開始時刻までには、招集所に集合すること。出場する選手本人がアスリートビブスの確認を受けること。

3 フィールド競技について

走高跳	男子	練習1m50	1m50cmより5cmずつ上げ、1m90cmより3cm上げる。
	女子	練習1m20	1m20cmより5cmずつ上げ、1m55cmより3cm上げる。
棒高跳	男子	練習 2段階	2m80cm、3m00より10cmずつ上げる。
	女子		2m00cmより10cmずつ上げる。

- (1) 跳躍競技のバーの上げ方は上記の通りとする。また、順位決定の場合は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmの上げ下げによって決定する（天候、その他の状況により変更することがある）。
- (2) 棒高跳公式練習はゴムバーを使って行う。支柱移動の申し込みは現地で行う。
- (3) 男子走幅跳はAピット・Bピットに分かれて同時進行する。※計測ライン：男子 5m20 女子 4m00
- (4) 三段跳の踏切板については、男子は砂場まで10m、女子は砂場まで8mとする。
- (5) 投てき競技の計測は、ペグ方式で行い、計測ラインは特に設けない。

4 表彰について

- (1) 各種目3位までの入賞者は成績発表後、本部にて賞状を授与する。
- (2) 男女各1名に最優秀選手賞を授与する。競技終了後発表し、表彰を行う。
- (3) オープン種目については、賞状の授与、表彰は行わない。

5 競技者の移動ならびに応援・テント設営について

- (1) 係・役員以外の本部席前の通行を禁止する。役員・競技者以外は競技場に立ち入ってはならない。
- (2) 正面スタンド手すり付近で、立っての応援は禁止とする。正面スタンドでの集団応援は禁止とする。
- (3) 各校のテント設営場所は、正面スタンド下段及びバックスタンド上段を除く場所に設営すること。
- (4) 場所取りの開始日時は、7月4日（木）9:00からとし、ペグやビニール紐でしっかり固定し、学校名が分かるように行うこと。ブルーシートや物を置いての場所取りは禁止とする。開始日時を厳守すること。

6 その他

- (1) 本競技場での朝の練習は競技開始時刻15分前までとする。ただし、棒高跳のみ招集開始時刻まで練習することができる。
- (2) ウォームアップ場として、バックスタンド上段及び正面駐車場100mスタート側と河川敷を利用することができる。また、競技に支障のないときは、バックストレートの使用を許可する。ただし、投てき練習は一切禁止とする。
- (3) プログラム訂正の申し出は、指定の用紙に記入して9:00までに総務へ提出する。
- (4) 競技中の事故・傷害については、応急の処置をするが、その後の処置は各校の責任において行うこと。また、内科的症状については各校で対処すること。
- (5) 救急医療連絡施設 7月6日（土）長岡赤十字病院 長岡市千秋2丁目297-1 ☎0258-28-3600
- (6) ゴミは各校で必ず持ち帰ること。